

2013年11月29日

第51回 技能五輪全国大会 建築大工職種部門にて 銀賞・敢闘賞を受賞！

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区大手町）のグループ会社である住友林業ホームエンジニアリング株式会社（社長：山本 泰之 本社：東京都新宿区西新宿 住友林業株100%出資/以下 ホームエンジニアリング）は、千葉県千葉市幕張メッセで開催された「第51回技能五輪全国大会」において、社員5名が選手として出場し、建築大工職種部門で銀賞と敢闘賞を受賞しましたので、お知らせいたします。今回の入賞で13年連続の入賞となります。

《建築大工職部門》

銀賞	白石 明寛 (しらいし あきひろ)	(神奈川事業部 神奈川センター)
敢闘賞	山本 浩也 (やまもと ひろや)	(北陸事業部 石川センター)
	工藤 琢磨 (くどう たくま)	(東関東事業部 水戸センター)



＜表彰式の様子＞

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であり、同時に、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性を広くアピールし、技能尊重の機運の醸成を図ることを目的として開催されています。11月22日（金）から25日（月）の4日間に渡って開催され、今回の大会では、40職種約1,100名の満23歳以下の技能者が都道府県を代表して出場し、建築大工職種においては40職種中最多となる86名の選手がその技能を競い合いました。

今大会の開会式は第34回全国障害者技能競技大会と合同で開催され、開催県である千葉県選手団を代表して、ホームエンジニアリング北陸事業部の山本社員が全国障害者技能競技大会パソコン入力種目の代表選手とともに選手宣誓を行い、競技への抱負を述べました。

ホームエンジニアリングから出場した選手は、住友林業建築技術専門校（校長：鈴木誠司 千葉県四街道市/以下専門校）で大工としての必要な訓練を修了した技能職社員の中から選抜され、今回の大会に臨みました。専門校は、高品質の「住友林業の家」を施工する技能者養成を目的として1988年に開設した企業内訓練校です。「心・技・体 バランスのとれた技能者の養成」を訓練理念とし、1年間で建築技能者として必要な基礎知識と技能をバランスよく訓練し習得するカリキュラムを特長としています。当社独自の新技术による木造住宅だけでなく、日本の伝統的な木造軸組工法まで幅広く対応できる、次世代を担う技能者の養成に努めています。専門校の訓練課程修了後は、ホームエンジニアリングの社員大工として「住友林業の家」の建築施工に携わり、高い技術に基づく「住友林業の家」の構造躯体をつくり、安心・安全の家づくりを進めていきます。

<参考資料>

<お問い合わせ先>

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 佐藤・服部

TEL : 03-3214-2270